

表 34 船用機器関連会社

Hexagon Distributing Corporation	研磨用品、タイヤ、エンジン、発電機などを扱う貿易会社。ヤンマーエンジンの代理店となっている。	http://hexagon.com.ph/
OFFSHORE MARINE & INDUSTRIAL TRADING	船用電気・電子機器、航海通信機器、冷蔵機器、救命道具などの貿易会社	http://www.offshoremar.com/
F. M. Apolinario & Company	海洋救命道具の貿易会社	http://www.fmapolinario.com/
Propmech Coroporation	トランスミッション、アラームシステム、フィルター、航海通信機器、甲板機械などを扱うほか、キャタピラーの代理店となっている。	
R.D. Martin International	船用機器などの貿易会社。取り扱いは錨、アンカーチェーン、シャックル、軸受け、チェーンコネクター等	http://www.marinemanila.com/
Rope Systems Corporation	航海用通信機器の貿易会社。複数のブランドの代理店となっている。	http://www.ropesystems.com
Stellite Commercial Inc	圧力・温度測定機器、制御機器類を取り扱う貿易会社	http://www.stellite.com.ph/
Power Systems	エンジンオーバーホール・サービス等。Volvo, Cummins, Deuz, John Deere などのエンジンを扱っている。	http://www.epowersystem.com/sinc.com/
ミカドフィリピンコーポレーション	船用プロペラの製造	http://www.mikado-japan.com/profiel.htm

出典：Yellowpages などから作成

表 35 主要船用機器メーカーのフィリピンの現地法人／支店及び代理店

メーカー／ブランド	国	製品	フィリピンの現地法人	フィリピンの代理店
MAN / B&W	Germany	ディーゼルエンジンと部品	MAN Diesel Philippines Inc.	
Sulzer pumps	Switzerland	ポンプ	シンガポールとインドネシア法人が管轄	
Wartsila	Finland	ディーゼルエンジン、推進装置	Wärtsilä Philippines Inc.	
Caterpillar	USA	エンジン、パワーシステム等		Propmech Corporation
				Monark Equipment
Cummins	USA	ディーゼルエンジン	Cummins Sales & Service Philippines	
Volvo	Sweden	エンジン、パワーシステム等		Gendiesel Philippines Inc.
				Power Systems Inc.
Schottel	Germany	推進・操縦システム		Andrada Construction and Devel. Inc.
Alpha Laval	Sweden	熱交換器	Alfa Laval Philippines Inc.	
Atlas copco	USA	エアコンプレッサー	Atlas Copco (Philippines), Inc.	
UK Nera Satellite	Norways Nera ASA	航海通信機器	Nera (Philippines) Inc.	
Hamworthy	Norway	ポンプ、ポンプルームシステム等	シンガポールが管轄	
Aalborg	Denmark	ボイラー	シンガポールが管轄	

5-2 船用機械の輸入

上述のように、フィリピンの船用機械はほとんど輸入されている。そのため、本章では世界貿易統計（World Trade Atlas）をもとに、フィリピンの船用機械輸入動向を概観する。なお、同輸出入統計は HS コードで分類されているが、船用機械に特化したコードの数は限られている。ここでは下記のとおり船用機械を扱っていると確認できる品目だけを取り上げる。よって、本章で概説する数値がフィリピンにおける全ての船用機械の輸入値ではない。

また、レーダー機器 (HS85261010)、航行用無線機 (同 85269110)、無線遠隔制御機器 (同 852692) に関しては、HS コードの最小分類においても航空機用などが混在していることに注意を要する。

以下の図・表の出所は全て World Trade Atlas である。

表 36 本章で取り上げる船用機械

HS コード	内容	英語標記
840610	タービン（船舶推進用）	Turbines for marine propulsion
840721	船外機（ピストン式、往復動機関及びロータリーエンジンに限る）	Outboard motors output
840729	船内機（ピストン式、往復動機関及びロータリーエンジンに限る）	Other marine propulsion engines output (inboard, for marine)
840810	船舶推進用エンジン（ピストン式、ディーゼル及びセミディーゼルエンジン）	Compression-ignition marine propulsion engines
84834021 及び 84834029	船舶推進エンジン用の歯車および歯車電動機、ボールスクリュー、ローラースクリュー	Gears & gearing ball or roller screws etc for marine propulsion engines output
85261010	レーダー機器（航空機又は船舶用）	Radar apparatus ground base or for aircraft or sea-going vessels
85269110	航行用無線機（航空機又は船舶用）	Radio navigational aid apparatus for aircraft or sea-going vessels
852692	無線遠隔制御機器（航空機、船舶、リモコンカー含む）	Radio remote control apparatus

注：ただし、HS840610 のタービンについては過去3年、輸入額がゼロである。

(1) 全体像

フィリピンへの上記船用機械の輸入金額の合計は、2008年で4,373万米ドルであった。これは、前年同期実績の3,240万米ドルの35%増、2年前の2,860万米ドルの5割増である。

表 37 船用機械輸入額の推移

単位：千米ドル

順位	国名	2006	2007	2008
1	日本	16,821	21,426	28,275
2	アメリカ	3,228	1,182	3,189
3	ドイツ	2,694	539	2,522
4	シンガポール	1,444	2,194	2,509
5	中国	981	1,370	1,295
6	インドネシア	381	1	1,008
7	オーストラリア	661	1,032	940
8	スウェーデン	17	86	679
9	台湾	504	766	486
10	インド	3	12	464
-	その他	1,866	3,792	2,362
合計		28,600	32,400	43,729

輸入先国を見ると、日本が常にトップで、全体の6割前後を占め、2位以降を大きく引き離している。2位にはアメリカが2008年実績で318.9万米ドルとなっており、続いてドイツの252.2万米ドル、シンガポール250.9万米ドルとなっている。また、2008年には輸入先国上位10カ国からの輸入で、全体の95%を占めた。2006年における各国比率は下記の通りである。

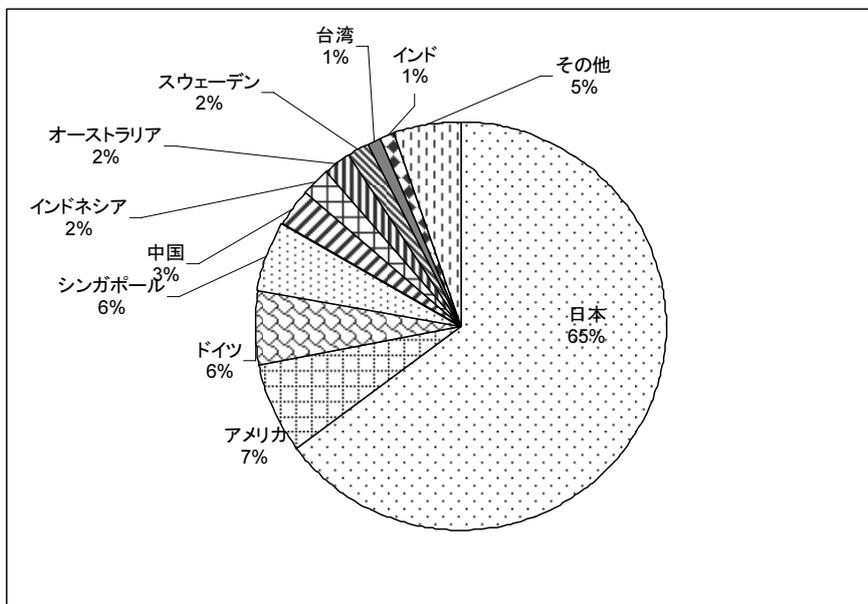


図15 船用機械輸入先 (2008年)

2008年の上位10カ国からの輸入額過去3年分の推移を表示したものは下記の通りである。

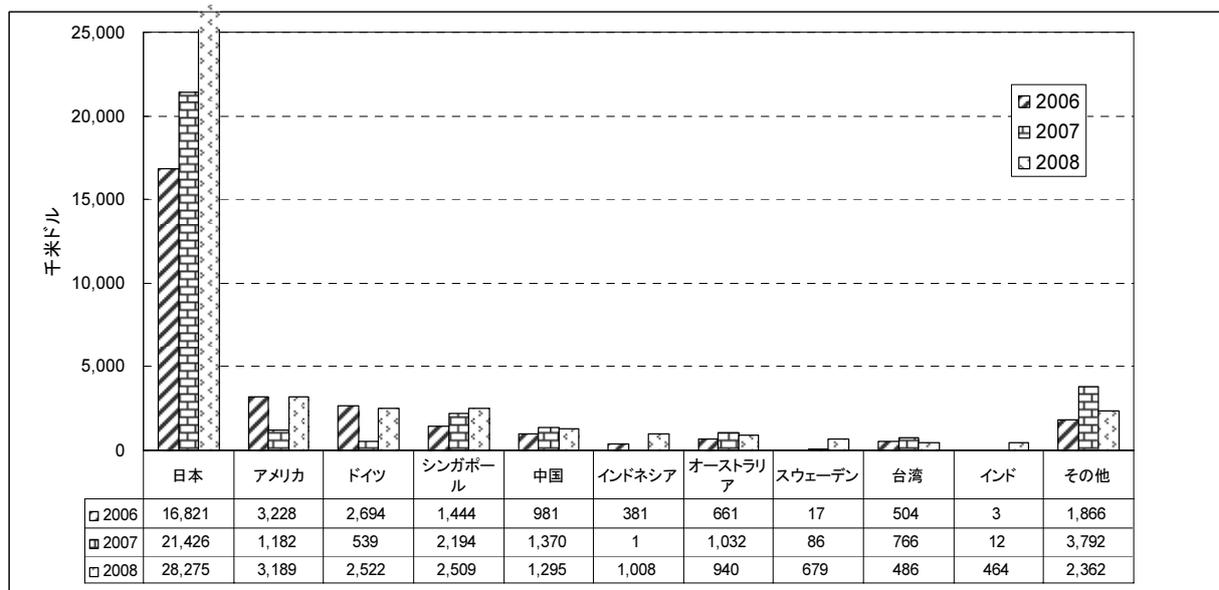


図16 船用機械輸入上位10カ国からの輸入額推移

なお、日本は船外機、船内機、船舶推進用エンジン、船舶推進エンジン用の歯車および歯車電動

機・ボールスクリュー・ローラスクリュー、無線機と多くの品目で輸入先のトップを占めている。
 品目別にみると、船舶推進用エンジン（ピストン式、ディーゼル及びセミディーゼルエンジン）が最も多く、全体の56%程度を占めている。

表 38 船用機械品目別輸入額の推移

単位：千米ドル

順位	品目	2006	2007	2008
1	船舶推進用エンジン	16,303	20,665	24,650
2	船舶推進エンジン用の歯車および歯車電動機、ボールスクリュー、ローラスクリュー	6,707	8,885	11,891
3	航空機又は船舶機用航行用無線機	3,286	829	4,231
4	船外機	1,031	993	1,462
5	航空機又は船舶機用レーダー機器	524	372	783
6	無線遠隔制御機器(航空機、船舶、玩具用)	641	384	557
7	船内機	108	272	155
	合計	28,600	32,400	43,729

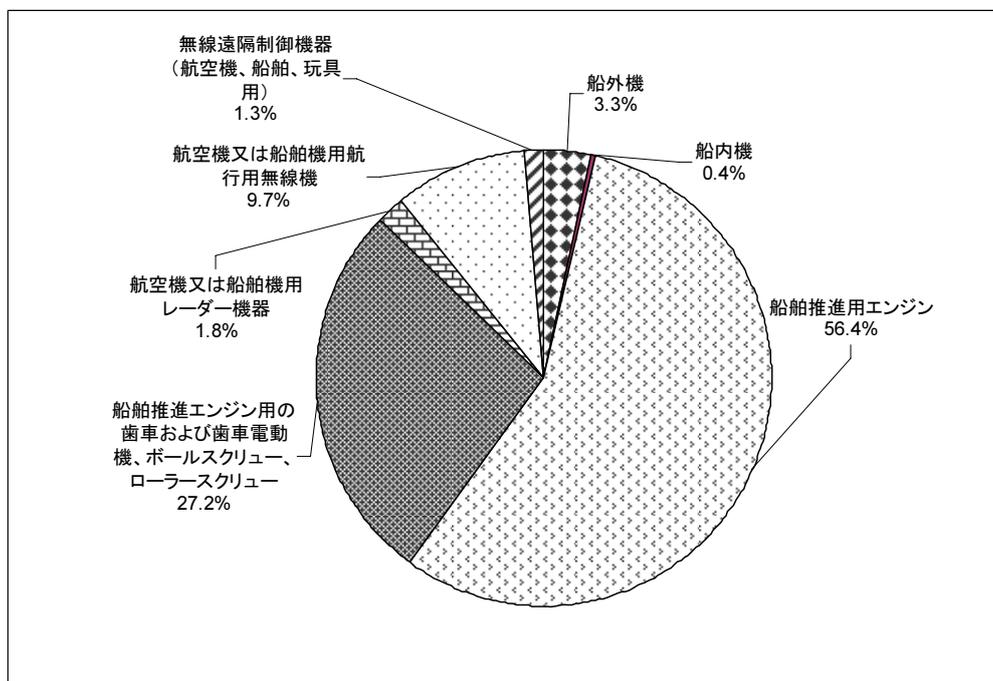


図 17 船用機械輸入の品目別割合 (2008 年)

以下、品目ごとに輸入先をみる。

(2) タービン（船舶推進用）

タービンの輸入は 2006 年から 2008 年の 3 年間、いずれの年もゼロであった。

(3) 船外機

2006 年から 2008 年における船外機の輸入先トップは日本で、2008 年には全体の 67.1%を占めた。その他の輸入先や米国、中国、マレーシア、オーストラリア、シンガポールである。中国は 2008 年、それまでの数千ドルから 14 万 4,000 ドルに一気に輸出を伸ばした。

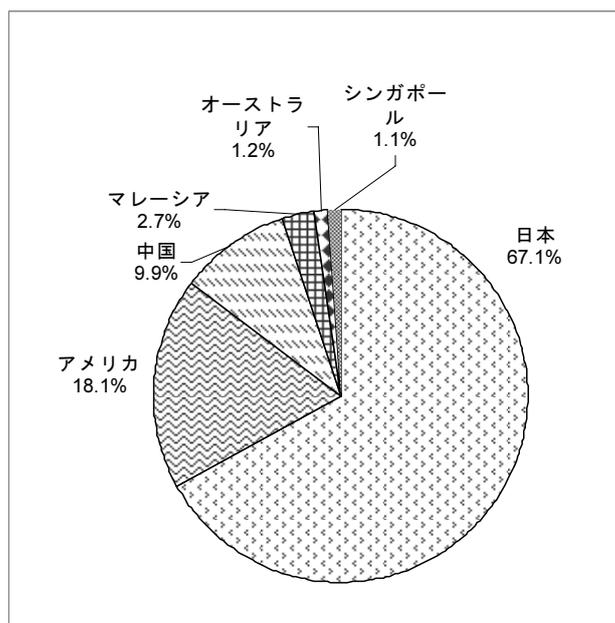


図 18 船外機輸入先（2008 年）

表 39 船外機輸入額推移

単位：千米ドル

順位	国名	船外機		
		2006	2007	2008
1	日本	684	578	980
2	アメリカ	122	186	264
3	中国	3	6	144
4	マレーシア	57	123	39
5	オーストラリア	163	100	18
6	シンガポール	2	0	16
7	インドネシア	0	0	0
-	その他	0	0	0
合計		1,031	993	1,462

(4) 船内機

船内機でも日本からの輸入が圧倒的に多く、2008年の輸入額は12万7,000ドルで全体の81.9%を占めた。しかし、2007年には中国が最も多く、14万6,000ドルで全体の半分以上を占めた。

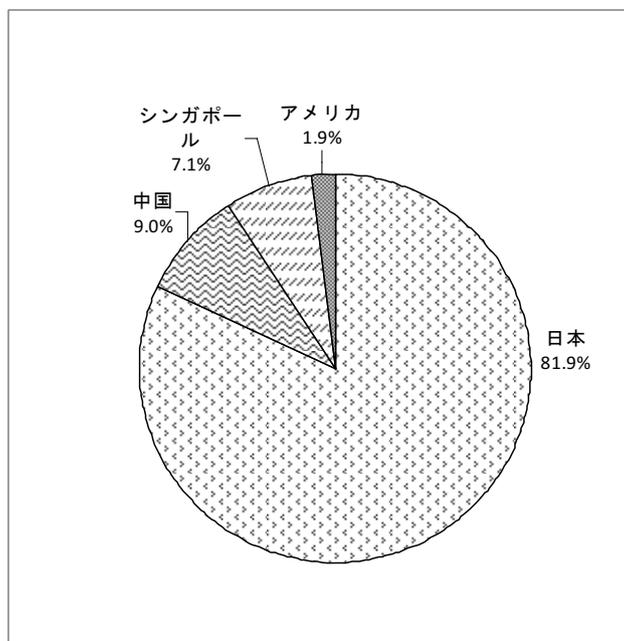


図 19 船内機 輸入上位 10 カ国寄与率 (2008 年)

表 40 船内機輸入 上位 10 カ国輸入額推移

単位:千米ドル

順位	国名	船内機		
		2006	2007	2008
1	日本	68	91	127
2	中国	0	146	14
3	シンガポール	0	16	11
4	アメリカ	2	9	3
5	韓国	0	0	0
6	オーストラリア	38	0	0
7	コロンビア	0	0	0
8	マレーシア	0	0	0
9	台湾	0	1	0
10	インド	0	7	0
-	その他	2	2	0
合計		108	272	155

(5) 船舶推進用エンジン

船舶推進用エンジンでも日本からの輸入が圧倒的に多く、これは過去3年変わらない。2008年には全体の85.3%を占め、輸入額は2,103万7,000ドルであった。続いて多いのはアメリカ、ドイツである。

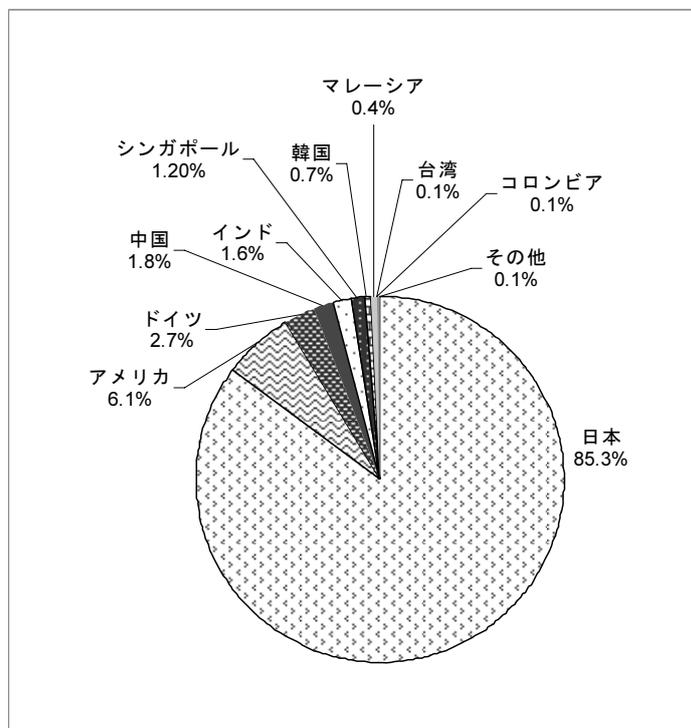


図 20 船舶推進用エンジン輸入先 (2008年)

表 41 船舶推進用エンジン輸入額推移

単位: 千米ドル

順位	国名	船舶推進用エンジン		
		2006	2007	2008
1	日本	14,502	17,597	21,037
2	アメリカ	685	512	1,495
3	ドイツ	24	35	662
4	中国	251	404	433
5	インド	3	5	386
6	シンガポール	341	1,049	297
7	韓国	53	2	167
8	マレーシア	134	0	108
9	台湾	51	48	29
10	コロンビア	0	0	18
-	その他	259	1,013	18
合計		16,303	20,665	24,650

(6) 船舶推進用エンジンの歯車等

船舶推進エンジン用の歯車および歯車電動機、ボールスクリュー、ローラースクリューの輸入先は多岐に渡っており、突出して多い国はない。2008年では日本のシェアが17.8%で1位、2位がシンガポールでそのシェアは17.1%となっている。2007、2008年は日本がトップであったが2006年にはドイツがトップであった。

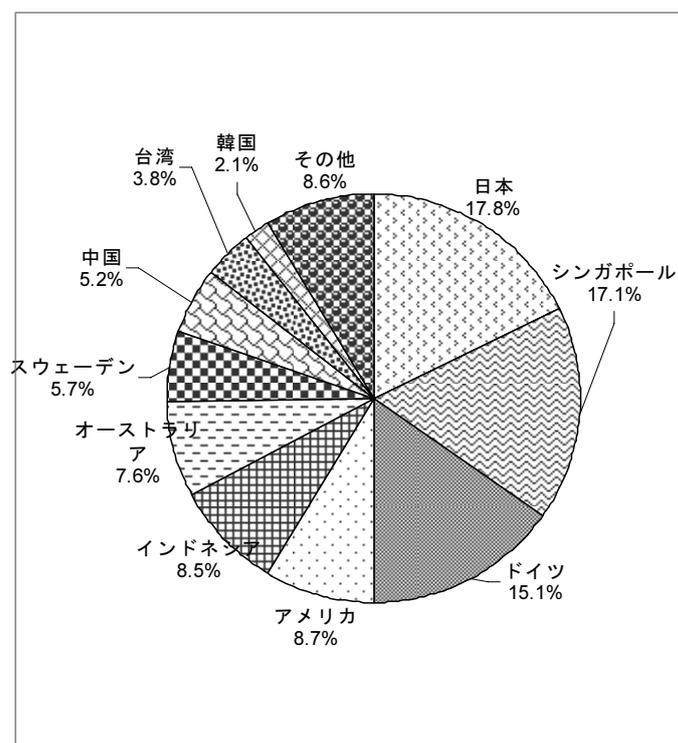


図 21 船舶推進用エンジンの歯車等輸入先 (2008年)

表 42 船舶推進用エンジンの歯車等輸入額推移

単位:千米ドル

順位	国名	船舶推進エンジン用の歯車および歯車電動機、ボールスクリュー、ローラースクリュー		
		2006	2007	2008
1	日本	1,083	2,771	2,116
2	シンガポール	1,059	951	2,027
3	ドイツ	1,424	496	1,790
4	アメリカ	504	442	1,038
5	インドネシア	381	1	1,008
6	オーストラリア	460	932	900
7	スウェーデン	17	86	679
8	中国	679	807	618
9	台湾	434	712	450
10	韓国	31	222	245
-	その他	635	1,465	1,020
合計		6,707	8,885	11,891

(7) 航空機又は船舶用レーダー機器

レーダー機器に関しては、フィリピンの貿易統計では航空機用と船舶用とを分けていないため、船舶用レーダーだけを分析することは出来ない。

2008年のフィリピンのレーダー機器の輸入先は、香港が35.6%のシェアを占めて1位となった。2006、2007年は日本が首位で、香港からの輸入実績はほとんどなかった。香港は後背地に中国をひかえた中継貿易港で、香港からの輸入には第3国からの積み替え貨物や中国本土から輸入も含まれると思われるため、統計からだけでは実態は把握しづらい。

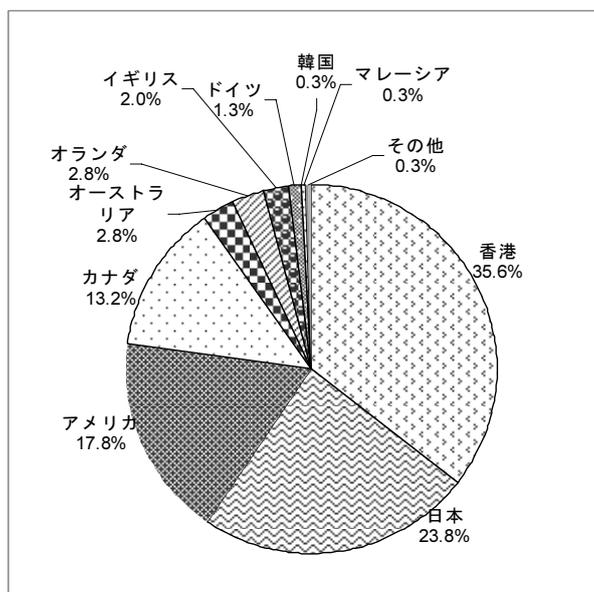


図 22 航空機又は船舶用レーダー機器輸入先 (2006年)

表 43 航空機又は船舶用レーダー機器輸入額推移

単位: 千米ドル

順位	国名	航空機又は船舶機用レーダー機器		
		2006	2007	2008
1	香港	0	58	279
2	日本	210	241	186
3	アメリカ	188	5	139
4	カナダ	27	0	103
5	オーストラリア	0	0	22
6	オランダ	0	0	22
7	イギリス	4	0	16
8	ドイツ	0	3	10
9	韓国	0	2	2
10	マレーシア	0	0	2
-	その他	95	63	2
合計		524	372	783

(8) 航空機又は船舶用航行用無線機

本項目は前項目と同様、フィリピンの貿易統計では航空機用と船舶用とを分けていないため、船舶用無線機だけを分析することは出来ない。

輸入先国としては 2008 年には日本がトップで、全体の 89.5%を占めたが、日本からの輸入は 2006、2007 年には少なかった。2006 年には米国、ドイツからの輸入が多かった。2007 年は輸入量が全体的に少なく、カナダからの輸入が最も多かった。

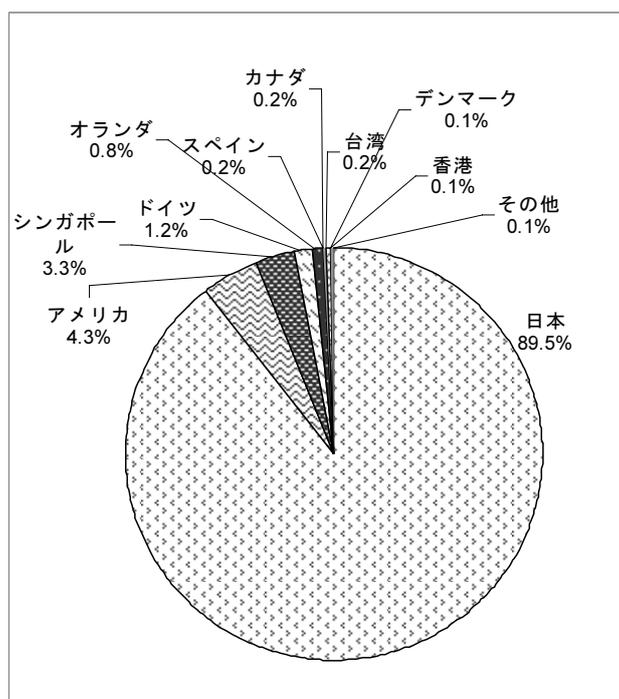


図 23 航空機又は船舶用航行用無線機輸入先 (2008 年)

表 44 航空機又は船舶用航行用無線機輸入額推移

単位:千米ドル

順位	国名	航空機又は船舶機用航行用無線機		
		2006	2007	2008
1	日本	247	106	3,787
2	アメリカ	1,719	11	181
3	シンガポール	3	126	138
4	ドイツ	1,238	0	51
5	オランダ	0	0	33
6	スペイン	0	0	10
7	カナダ	0	226	9
8	台湾	19	5	7
9	デンマーク	4	7	5
10	香港	1	32	5
-	その他	55	316	5
合計		3,286	829	4,231

(9) 無線遠隔制御機器

無線遠隔制御機器に関しては、HS コードの最小項目区分でも航空機、船舶機、及び玩具用のものが含まれており、船舶関連の無線遠隔制御機器を分析することは出来ない。

輸入先国は多岐にわたっており、日本からの輸入は例年数万ドル単位と少ない。

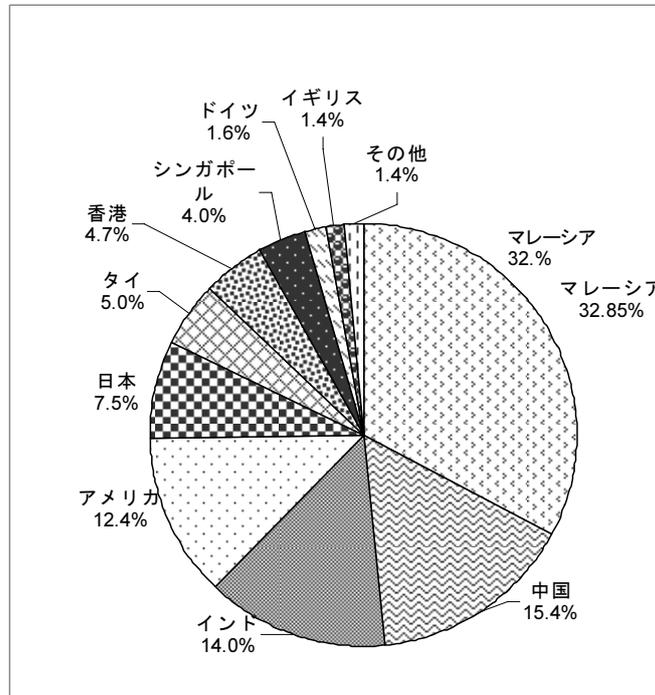


図 24 無線遠隔制御機器輸入先 (2008 年)

表 45 無線遠隔制御機器額推移

単位: 千米ドル

順位	国名	無線遠隔制御機器 (航空機、船舶、玩具用)		
		2006	2007	2008
1	マレーシア	204	14	183
2	中国	48	7	86
3	インド	0	0	78
4	アメリカ	8	17	69
5	日本	27	42	42
6	タイ	8	0	28
7	香港	262	199	26
8	シンガポール	39	52	20
9	ドイツ	8	5	9
10	イギリス	0	0	8
-	その他	37	48	8
合計		641	384	557